障害者スポーツ推進プロジェクト

1. 創設年度:平成30年度

2. 令和3年度予算額:1. 2億円

3. 事業概要

障害者が生涯にわたってスポーツを実施するための基盤を整備する観点から、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備、障害者スポーツ団体の活動の促進、障害者スポーツ用具の調達等に係る負担の軽減を図るための事業を実施する。<委託>

4. 選定理由:ア(事業の規模が大きく、又は政策の優先度の高いもの)

スポーツ基本法(平成23年法律第78号)前文において、「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことはすべての人々の権利」とされるとともに、同法第2条第5項において、「障害者が自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、障害の種類及び程度に応じ必要な配慮をしつつ推進されなければならない」とされている一方で、障害を有する方のスポーツ実施率は成人全体に比べ低く、今後の事業展開について多角的に検討を行うことが必要であるため。

5. 想定される論点

現行の第2期スポーツ基本計画が令和3年度に最終年となり、今後新たなスポーツ基本計画を策定・実施することになるところ、本事業によって各課題における実践事例が積み上がるとともに、本事業実施期間中における障害者のスポーツ実施率についても増加傾向にある一方で、障害者の半数が1年間に1回もスポーツを実施していないなど、依然として障害者が十分にスポーツを実施できていないことも踏まえて、以下の論点で議論を行うことが想定される。

- ・今後障害者スポーツの推進に当たり必要となる実施体制・条件、取り組むべき順番 などの適切な課題設定について
- ・今後の適切なアウトカム・アウトプットの設定について

※ 成果指標(令和2年度)

- ・スポーツ・障害福祉関係者が連携して域内の障害者スポーツの振興を実施する体制を整え、環境整備を積極的に推進する都道府県(47)・指定都市(20)数
- ・本事業で情報提供・啓発を実施した団体・企業のうち障害者スポーツ団体への支援を実施した団体・企業数
- ・障害者のスポーツ実施の障壁として「金銭的負担」と回答する者の減少

障害者スポーツ推進プロジェクト

令和 3 年度予算額: 117,574千円 (前年度予算額: 87,497千円)



背黒

障害者のスポーツ実施状況が低調であるとともに、健常者に比べ障害者のスポーツ実施状況の改善が進まない状況にある。

<データ:週1回以上スポーツを実施している者の割合>

障害者20.8%(H29)→25.3%(R元) (健常者53.6%(R元))

課題

第2期スポーツ基本計画(平成29年3月)の目標値である、週1日以上のスポーツ実施率40%以上の達成に向け、**障害者スポーツ特有の障壁の解消**と、スポーツ**施策の実施体制上の課題の解消**を図る必要がある。

事業概要

<u>障害者が生涯にわたってスポーツを実施するための基盤を整備する</u>観点から、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備、障害者スポーツ団体の活動の促進、障害者スポーツ用具の調達等に係る負担の軽減を図るため、以下の事業を実施する。

1調査研究事業

- ●東京オリパラ大会の実施による影響も踏まえつつ、**障 害者のスポーツ実施状況、スポーツ参加の阻害要因 等を把握・分析**する調査研究を実施する。
- ●特に若年層のスポーツ無実施層が増加傾向にあることも踏まえ、障害者のスポーツ無実施層に対する、原 因把握・分析及び解決に向けた施策案の提案等に 係る調査研究を実施する。【新規】
- ●競技ごとに手話が異なる等、障害者スポーツの指導・ 実施環境が不十分な状況があることから、<u>障害者スポーツの指導等に係る競技別の標準化・マニュアル</u> 作成等に係る調査研究を実施する。【新規】

②スポーツ実施環境の整備事業

●都道府県・市町村等、各地域の課題に対応した **障害者のスポーツ実施環境の整備**のため、以下 のメニューに係るモデルの創出に向けた事業を実施 する。

①コーディネーターの育成、②スポーツの機会創出、③障害者 スポーツの理解促進、④教員への研修、⑤ボランティア育成等

③障害者スポーツ団体の体制整備支援

●障害者スポーツ団体の多くは体制が脆弱である等の課題を有していることを踏まえ、**障害者スポーツ** 団体相互の連携促進等、障害者スポーツ団体に対する体制整備の支援を行う。

新しい生活様式への対応

- ●新しい生活様式を踏まえた、障害者スポーツの在り方等に係る調査研究を実施する。 (①調査研究事業)
- ●新しい生活様式を踏まえた、インターネット等を活用した障害者スポーツ大会の開催、外出・移動等を伴わない形でのスポーツへの参画等に係るモデルの創出に向けた事業を実施する。(②スポーツ実施環境の整備事業)

4 障害者スポーツ用具活用促進事業

●障害者スポーツを試したい者等が少ない負担で用具を利用でき、気軽にスポーツにアプローチできるようにするため、スポーツ用具活用普及拠点の整備に向けたモデル創出のための事業を実施する。

目標とする成果

各課題についての実践事例 (失敗事例を含む)から、必 要となる実施体制・条件、取 り組むべき順番などの課題が 体系的に整理される。 課題解消モデルが、自治体関係者・各地域協会関係者等 へ共有される。

また、これらの実践例を通じて、 新たに取り組むべき課題等が 発掘される。

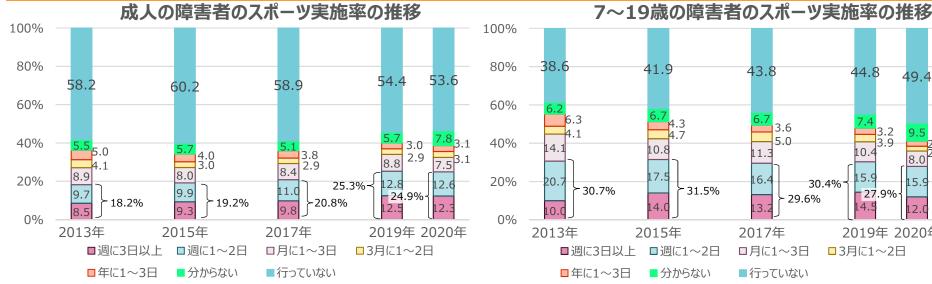
- ●障害者のスポーツ実施に特有の障壁の解 消が進む。
- 一般のスポーツ振興施策によって、障害者 スポーツ実施環境も改善が図られるような 実施体制が整備される。

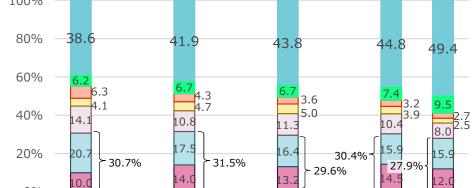
障害者スポーツ推進プロジェクトのメニューの推移

		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
事業名		(地域における障害者スポーツ)		*** ** * * * * * * * * * * * * * * * *	#\# \\	
		普及促進事業		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	推進プロジェクト 	
予算額		60,041 千円	48, 048 千円	62, 429 千円	87, 497 千円	117, 574 千円
事業内容	地域の課題					① 障害者スポーツのボランティア育成
		域内において障害者がスポーツ に関心を寄せ、継続的にスポー ツ活動に参加できる機会の拡充 を図るためのノウハウの開発等	① 地域における、生涯に亘る継続的な障害者スポーツの実施機会を提供する。		① 地域で医療・福祉・教育・スポーツ等の関係者間の連携した取組をコーディネートする人材を育成する。	② 地域で医療・福祉・教育・スポーツ をコーディネートする人材の育成
		の実践研究を実施する。	 ② 地域の障害者福祉施設・医療リハビリ施設等と連携した中途障害者及び重度障害者に対するスポーツの機会を提供する。 ③ 地域のスポーツ関係者とスポーツ施設管理者の連携によって障害者のスポーツ施設利用の拡大を図る。 ④ 総合型地域スポーツクラブへの障害者の参加を促進する。 	 ① 地域の障害者福祉施設・医療リハビリ施設等、障害者が日常的に利用する施設等におけるスポーツの機会を提供する。 ② 地域のスポーツ施設における障害者の利用拡大に向けた取組を実施する。 ③ 総合型地域スポーツクラブへの障害者の参加の促進を図る。 	② 地域の障害者福祉施設・医療リハビリ施設・総合型地域スポーツクラブ等、障害者が日常的に利用する施設等におけるスポーツの機会を提供する。	③ 地域のスポーツ施設・イベントや総合型地域スポーツクラブだけではなく、障害者福祉施設・医療リハビリ施設等、障害者が日常的に利用する施設等におけるスポーツ機会の創出
				④ 障害当事者以外に対する障害者スポーツ種目の体験・理解の推進を図る。	③ 障害当事者以外も巻き込んだ障害 者スポーツ種目の体験・理解の推進 を図る。	④ 障害当事者以外も巻き込んだ障害者 スポーツ種目の体験・理解の推進
					④ 現職教員に対する障害者スポーツ のノウハウの普及を図る。	⑤ 現職学校教員に対する障害者スポー ツのノウハウの普及
						⑥ 新しい生活様式を踏まえた、インターネット等を活用した障害者スポーツ大会の開催、外出・移動等を伴わない形でのスポーツへの参画等に係るモデルの創出に向けた事業の実施
	団体の連携等支援		障害者スポーツ団体の連携及び体制整備 への支援事業	障害者スポーツ団体の連携及び体制整備への支援事業	障害者スポーツ団体の連携及び体制整 備への支援事業	障害者スポーツ団体に対する体制整備の 支援 障害者スポーツ団体の体制の在り方に関 する検討会の実施
	用具活用促進事業			① 障害者スポーツ用具資源活用モデル形成支援事業	① 障害者スポーツ用具資源活用拠点 モデル形成支援事業	障害者スポーツ用具活用促進事業
				② 障害者スポーツ用具人材育成活用 に関する調査研究事業	② 障害者スポーツ用具の普及拠点に 関する調査研究事業	

[※] 調査研究事業については省略

障害者のスポーツ実施状況等





障害者がスポーツ・レクリエーションを実施する上で **陪辟とかっている車頂(複数同答 ト位10位まで)**

2017年

□月に1~3日

■行っていない

2019年 2020年

□3月に1~2日

現在のスポーツ・レクリエーションへの取組(2020年) 実施者 33.5% 26.3% 15.2% 24.9% 1.1% 1.2% 非実施者 14.7% 82.9% 0% 20% 40% 60% 80% 100% ■満足している ■もっと行いたい ■行いたいと思うができない ■特にスポーツ等に関心は無い

	陣壁となつ (いる事項	. (传统)	山台、上仏	/10/17字	C)	
	障壁となっているもの	2013年	2015年	2017年	2019年	2020年
	体力がない	26.7%	23.3%	20.9%	18.5%	13.0%
	金銭的な余裕がない	25.9%	21.8%	21.5%	17.5%	10.7%
	やりたいと思うスポーツ・レクリエーションがない	10.0%	9.5%	8.3%	7.6%	6.2%
	時間がない	14.5%	12.6%	14.2%	9.2%	6.0%
	交通の便が良いところに施設がない					5.4%
	交通手段・移動手段が無い	10.3%	10.3%	9.4%	7.3%	4.2%
	スポーツ・レクリエーションが苦手である	7.5%	7.8%	6.9%	6.1%	4.0%
	仲間がいない	10.5%	10.0%	8.8%	5.7%	3.9%
	人の目が気になる	6.1%	6.4%	6.5%	5.2%	3.6%
	障害に適したスポーツ・レクリエーションがない	7.7%	6.6%	6.3%	4.6%	3.5%
	特にない	33.1%	35.2%	37.7%	46.2%	42.6%
)	障壁はなく、十分活動できている					14.6%

(出典)「障害者スポーツ推進プロジェクト(障害者のスポーツ参加促進に関する調査研究)」(令和元年度スポーツ庁委託調査 「障害者スポーツ推進プロジェクト(障害者のスポーツ参加促進に関する調査研究)」(令和2年度スポーツ庁委託調査)(速報値)

政策•施策•事業整理票

スポーツ庁

政策

政策目	票 11	1	スポーツの振興		
概要			人類の文化の一つであるスポーツを国民の成熟した文化として一層根付かせ豊かな未来を創るとともに、全ての人々がスォ t会と、絆の強い世界を創る。	ペーツの力で輝き	、前向き



施策 ※令和2年度事前分析表より転記

施策の概要及び達成目標のどこを達成しようとしているのか分かるよう、該当部分を**下線・太字で表記**する。

達成目標のうち、当該事業が具体的にどの達成目標にあたるのか分かるよう、該当部分を灰色に塗りつぶす。

施策目標	11-2 スポーツを通じた活力があり絆の強い社会の実現
施策の概要	社会の課題解決にスポーツを通じたアプローチが有効であることを踏まえ, スポーツを通じた共生社会等の実現、経済・地域の活性化, 国際貢献 に積極的に取り組む。
達成目標1	障害者スポーツの振興等、スポーツを通じた健康増進、スポーツを通じた女性の活躍推進を図ることで、スポーツを通じた共生社会等の実現を図る。
達成目標2	スポーツを通じた経済・地域の活性化を図る。【経済・財政再生アクション・プログラム関連施策】
達成目標3	スポーツに係る国際的な政策・ルール作りに積極的に参画し、また国際規模の大会を成功させレガシーとして継承することで、スポーツを通じた 国際社会の調和ある発展に貢献する。



事業 ※令和2年度レビューシートより転記

施策の達成目標と当該事業の目的・事業概要の関連を整理し、また当該事業の成果と上位施策との関係を明確にする。

<u>当該事業の目的・概要・アウトカム・アウトプットのうち、どこが特に関連しているか分かるよう、該当部分を下線・太字で表記する。</u>

事業名	障害者スポー	ーツ推進プロジ	ジェクト
事業の目的			制の強化、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等を図ったり、障害者スポーツ団体の体制の強化を図っ 5各地において障害者が健常者と同様にスポーツを楽しめる土壌を作り、スポーツを通じた共生社会の実現を目指
事業概要	健常者への ②障害者ステ の情報提供等 ③スポーツ耳	障害者スポー ポーツ団体に 等を行う。 Eいす、スポー	・スポーツ関係者の連携体制の構築や、スポーツ施設等での障害者受け入れ促進、福祉施設でのスポーツ促進、ツの理解促進など、各地域の実情に応じて、障害者スポーツ推進上の課題の解消を図る。 対する体制整備に係る助言や団体間連携の推進、民間企業に対する障害者スポーツ支援への理解促進を図るため ・ツ義足等の障害者スポーツ用具を備え、その種目を試したい者等に対して、用具のレンタル等を実施するとともに、 さや使い方の指導を行える人材等を備えた「スポーツ用具活用拠点(普及拠点)」(仮称)の整備を図る。
		定量的な 成果目標	①スポーツ、障害福祉関係者が連携して域内の障害者スポーツの振興を実施する体制を整え、環境整備を積極的 に推進する都道府県・指定都市数の増加 (目標最終年度の目標値は、都道府県・政令指定都市数(67)の半数以上としている)
	1	成果指標	スポーツ、障害福祉関係者が連携して域内の障害者スポーツの振興を実施する体制を整え、環境整備を積極的に推進する都道府県(47)・指定都市(20)数 《委託事業により振興体制を構築した自治体及び障害者スポーツを含めたスポーツの事務を一元化して連携体制を構築した自治体の数》
アウトカム	2	定量的な 成果目標	②障害者スポーツ団体への支援を行う団体・企業数の増加 (目標最終年度の目標値は30年度以降、毎年1社ずつ増加を目標としている)
		成果指標	本事業で情報提供・啓発を実施した団体・企業のうち障害者スポーツ団体への支援を実施した団体・企業数
	3	定量的な 成果目標	③障害者のスポーツ実施の障壁として「金銭的負担」と回答する者の減少 (調査は2年に1回実施。減少させることを目標としているため、目標最終年度の目標値は29年度実績よりも低く設 定している)
		成果指標	③障害者のスポーツ実施の障壁として「金銭的負担」と回答する者の減少
		(1)	①域内の障害者スポーツの振興を実施する体制を整えるための実行委員会設置数
アウト	プット	(2)	②民間企業等による障害者スポーツ団体への支援に繋げることを目的として、本事業で情報提供・啓発を実施した 団体・企業の数(令和2年度は事業なし。令和3年度は要求予定。)
		(3)	③地域の障害者スポーツ用具資源を活用する事業モデルを構築した団体数
	ポーツ参加のができる。ひりができる。ひりできる。ひりできる。ひりでは、民間企業携強化に寄り、3個々人での)課題等の調う いては、障害れ ポーツ団体の 等に対する障 すする。 D購入が容易 ける仕組みを構	害者スポーツの振興体制の強化、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等が行われる。また、障害者のス 査研究を実施することにより、障害者のスポーツ施設利用の実態把握や施設管理者等に対する意識啓発を進めること 者のスポーツ実施率の向上、成人のスポーツ実施率の向上、生涯スポーツ社会の実現に寄与することとなる。 多くは体制が脆弱であり、十分に活動できていない状況にあることから、障害者スポーツ団体の連携や体制整備への支 管害者スポーツ支援への理解の促進等を行い、障害者スポーツ団体の体制の強化を図り、他団体や民間企業等との連 でない障害者スポーツ用具(義足、車いす)について、義肢装具士、車いす技術者等との連携を含め、地域の保有資源 情築することにより、過大な金銭的負担を負うことなくスポーツを始めることのできる環境を整備し、障害者のスポーツ実

	AIBICIDIEIF	[G]H] I [J]	K L M N O	P Q R S T U	V W X	YZAAABAC	AD AE AF AG AH AI A	<u>JAKALAMANAOAF</u>	<u>AQARIASIATIAUJAVIAN</u>	M AX			
1							_						
2				A 1-0 /	- <u>/</u>			事業番号	0318	$\overline{}$			
3	Alle Pa	2			行收·		<u>ーシート(</u>	又 部 不	科学省 T				
4	事業名	障害者スポーツ	ソ推進プロジェク 			担当部局庁	スポーツ庁		作成責任者				
5	事業開始年度	平成30年	度 事業 (予定	終了)年度 終了予	定なし 	担当課室	健康スポーツ課 健康スポーツ課長 小沼宏治						
6	会計区分	一般会計	·会計										
7	根拠法令 (具体的な 条項も記載)	スポーツ基本	x法(第2条)			関係する 計画、通知等							
8	主要政策・施策	障害者施策				主要経費	文教及び科学振り	興					
9	事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		者スポーツの推進体制の強化、身近な場所でスポーツを実施できる環境の整備等を図ったり、障害者スポーツ団体の体制の強化を図ったりすること等り、日本各地において障害者が健常者と同様にスポーツを楽しめる土壌を作り、スポーツを通じた共生社会の実現を目指す。										
	事業概要 (5行程度以内。 別添可)	者スポーツの? ②障害者スポ を行う。 ③スポーツ車	地域の福祉・医療・教育・スポーツ関係者の連携体制の構築や、スポーツ施設等での障害者受け入れ促進、福祉施設でのスポーツ促進、健常者への障害 はポーツの理解促進など、各地域の実情に応じて、障害者スポーツ推進上の課題の解消を図る。 管害者スポーツ団体に対する体制整備に係る助言や団体間連携の推進、民間企業に対する障害者スポーツ支援への理解促進を図るための情報提供等 行う。 はポーツ車いす、スポーツ義足等の障害者スポーツ用具を備え、その種目を試したい者等に対して、用具のレンタル等を実施するとともに、スポーツ用具の ア・調整や使い方の指導を行える人材等を備えた「スポーツ用具活用拠点(普及拠点)」(仮称)の整備を図る。										
			更い力の相等で1	Tえる人材寺を偏えた	「スポーツ	/用具活用拠点(普	「及拠点)」(仮称)の整			ツ用具の			
10	実施方法	委託·請負	文い刀の相等で1 	⊺える人材 寺を偏え <i>た</i>	「スポーツ	/用具活用拠点(普	f及拠点)」(仮称)の整 			ツ用具の			
11	実施方法	委託•請負	文い力の相等を1	ア成29年度	スポーツ	/用具活用拠点(普 	f及拠点)」(仮称)の整 		3年度要求				
11	実施方法		当初予算		スポーツ			備を図る。					
11	実施方法			平成29年度	スポーツ	30年度	令和元年度	備を図る。	3年度要求				
11 12 13	実施方法	予算前年	当初予算	平成29年度 0	スポーツ	30年度 48	令和元年度 62.4	備を図る。	3年度要求				
11 12 13 14		予算 前年	当初予算 補正予算	平成29年度 0 -	スポーツ	30年度 48 -	令和元年度 62.4 -	備を図る。	3年度要求				
11 12 13 14 15	予算額 · 執行額	予算の状況	当初予算 補正予算 度から繰越し	平成29年度 0 - -	スポーツ	30年度 48 - -	令和元年度 62.4 - -	備を図る。	3年度要求				
11 12 13 14 15 16	予算額・	予算の状況	当初予算 補正予算 度から繰越し ででででである。	平成29年度 0 - - -	スポーツ	30年度 48 - - -	令和元年度 62.4 - - -	備を図る。	3年度要求				
11 12 13 14 15 16	予算額 · 執行額	予算が年が、翌年の状況	当初予算 補正予算 度から繰越し でで で で で で で で が で が り で で で で り で り で	平成29年度 0 - - - -	スポーツ	30年度 48 - - - -	令和元年度 62.4 - - - -	備を図る。 2年度 87.5	3年度要求				
11 12 13 14 15 16 17	予算額 · 執行額	予算の状況	当初予算 補正予算 度から繰越し 度へ繰越し 予備費等 計	平成29年度 0 - - - - - 0	スポーツ	30年度 48 - - - - - 48	令和元年度 62.4 - - - - - 62.4	備を図る。 2年度 87.5	3年度要求				
11 12 13 14 15 16 17 18	予算額 · 執行額	予算が況を対している。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	当初予算 補正予算 度から繰越し 度へ繰越し 予備費等 計	平成29年度 0 - - - - 0 0	スポーツ	30年度 48 - - - - 48 39	令和元年度 62.4 - - - - - 62.4 55.7	備を図る。 2年度 87.5	3年度要求				
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	予算額 · 執行額	予算状況 割初 3 4 4 4 7 3 4 3 4 7 3 4 7 3 4 7 3 6 4 7 3 6 7 4 8 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7 6 7	当初予算 補正予算 度から繰越し き度へ繰越し 予備費等 計 行額 区(%)	平成29年度 0 - - - - 0 0		30年度 48 - - - 48 39 81% 81% 81%	令和元年度 62.4 - - - - 62.4 55.7 89%	備を図る。 2年度 87.5 87.5	3年度要求 129.1	*			
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20	予算額 · 執行額	予算状況 執	当初予算 補正予算 度から繰越し 度を入機越し 予備費等 計 行額 (%) 補正予算に対す の割合(%)	平成29年度 0 - - - - 0 0 - -		30年度 48 - - - 48 39 81% 81% 81%	令和元年度 62.4 - - - - 62.4 55.7 89%	備を図る。 2年度 87.5 87.5	3年度要求 129.1	*			
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22	予算額 • 執行額 (単位∶百万円)	予算状況 前翌年 執 等 執 等	当初予算 補正予算 度から繰越し 予備費等 計 行額 (%) 補正予合(%) 予算目	平成29年度 0 - - - - 0 0 0 - - - 2年度当初予算		30年度 48 - - - 48 39 81% 81% 81% 3年度要求 127.6 0.7	令和元年度 62.4 - - - - 62.4 55.7 89% 89%	備を図る。 2年度 87.5 87.5 主な増減理 対対で記載して記載して	3年度要求 129.1 129.1 由 ていることから、合計が	対			
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	予算額 • 執行額 (単位∶百万円)	予の況 前 翌 執 執 算行 報	当初予算 補正予算 度から繰越し 予備費 計 行額 (%) 補正予合(%) 予算目 興事業委託費	平成29年度 0 - - - - 0 0 - - - 2年度当初予算 85.7		30年度 48 - - - - 48 39 81% 81% 81% 3年度要求 127.6 0.7	令和元年度 62.4 - - - - 62.4 55.7 89% 89%	備を図る。	3年度要求 129.1	対			
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	予算額 • 執行額 (単位:百万円)	予の況 (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事) (事)	当初予算 補正予算 度から繰越し 予備計 行函(%) 前型(%) 可割算業 ののでは、 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。	平成29年度 0 - - - - 0 0 - - 2年度当初予算 85.7 0.7		30年度 48 - - - - 48 39 81% 81% 3年度要求 127.6 0.7	令和元年度 62.4 - - - - 62.4 55.7 89% 89% ※金額は単位未満四ない場合がある。	備を図る。	3年度要求 129.1 129.1 由 ていることから、合計が	対			

\vdash	ABCDEF	G H I J K L M N O	P Q R S T U V W X	YZAA	ABACAD	AEAFAGAH	AI AJAKAL	AMANAQAP		
30		定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 3 年度
31		①スポーツ、障害福祉関係	スポーツ、障害福祉関係者が連携して域内の障害者ス	成果実績	自治体数	22	24	28	十 <u>反</u> -	
32	成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	者スポーツの振興を実施す	ポーツの振興を実施する体制を整え、環境整備を積極的に推進する都道府県(47)・指定都市(20)数	目標値	自治体数	24	26	28	-	34
33		は、都道府県・政令指定都 市数(67)の半数以上として	≪委託事業により振興体制 を構築した自治体及び障害 者スポーツを含めたスポー ツの事務を一元化して連携 体制を構築した自治体の数 ≫	達成度	%	91.7	92.3	100	-	-
	根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	スポーツ庁障害者スポーツ排	長興室調べによる							
37 38		定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度
39	1745 4 4 4 4 4	の又抜を打つ凹体 正未致	本事業で情報提供・啓発を実施した団体・企業のうち	成果実績	団体·企業数	-	2	2	-	-
40	(アウトカム)	の増加 (目標最終年度の目標値は 30年度以際 毎年1社ずつ	障害者スポーツ団体への 支援を実施した団体・企業	目標値	団体·企業数	-	2	3	-	5
41		増加を目標としている)	数 	達成度	%	-	100	66.6	-	_
42	根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	 スポーツ庁障害者スポーツ排 	長興室調べによる							
44 45		定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度
46		③障害者のスポーツ実施 の障壁として「金銭的負担」 と回答する者の減少		成果実績	%	21.5	-	17.5	-	-
47	(アウトカム)	(調査は2年に1回実施。減 少させることを目標としているため、目標最終年度の目	③障害者のスポーツ実施 の障壁として「金銭的負担」 と回答する者の減少	目標値	%	-	-	20	-	20
48		るだめ、日標最終年度の日標値は29年度実績よりも低く設定している)		達成度	%	-	-	87.5	-	-
49 50	根拠として用いた 統計・データ名 (出典)	 スポーツ庁委託事業(障害者 	ずのスポーツ参加促進に関す	る調査研	究)報 告 書	書(調査は隔 名	F実施)			
79	成果目	票及び成果実績(アウトカム)	欄についてさらに記載が必	要な場合に	+ /2	→ L F Dil 4rt a 3	に記載	チェッ	_	
100					ムナエツク	の上【別紙1】	1-10-44	7 - 7		.
100	活動指標及び	活動	指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	ク 2年度 活動見込	3年度 活動見込
101	活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	①域内の障害者スポーツの	振興を実施する体制を整え	活動実績					2年度	
	活動実績		振興を実施する体制を整え		単位		30年度	令和元年度	2年度 活動見込 - 12	活動見込 - 12
101	活動実績 (アウトプット) 活動指標及び	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動	振興を実施する体制を整え 指標	当初見込み	単位 委員会数 委員会数 単位	平成29年度	30年度 10 10 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度	2年度 活動見込	活動見込
101 102 103 104	活動実績 (アウトプット) 活動指標及び 活動宇績	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事等た団体・企業の数(令和2年)	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し	当初見込み	単位 委員会数 委員会数 単位	平成29年度 - -	30年度 10 10 30年度 31	令和元年度 11 12 令和元年度 60	2年度 活動見込 - 12 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 -
101 102 103 104 105	活動実績 (アウトプット) 活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数 活動 ②民間企業等による障害者は げることを目的として、本事	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 まで情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は	当初見込み活動実績	単位 委員会数 委員会数 単位	平成29年度 - -	30年度 10 10 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度	2年度 活動見込 - 12 2年度	活動見込 - 12 3年度
101 102 103 104 105 106 107	活動実績 (アウトプット) 活動指標及び 活動実績	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者がることを目的として、本事がた団体・企業の数(令和2年度要求予定。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標	当初見込み 活動実績 当初見込み 活動実績	単位 委員会数 単位 団体・企業数 単位 団体・企業数	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 活動見込	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 -
101 102 103 104 105 106 107 108	活動実績(アウトプット) 活動指標及び 活動力である。 活動指標及び にアウトプット) 活動指標及び 活動指標及び 活動指標及び 活動指標及び	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事的を対象である。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用いを構築した団体数	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ	当初見込み活動実績当初見込み	単位 委員会数 単位 団体・企業数 単位 団体・企業数 団体・企業数	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - -	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 活動見込	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2
101 102 103 104 105 106 107 108 115	活動実績 (アウトプット) 活動指標及び (アウトプット) 活動指標及び (アウトプット)	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事的を対象である。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用いを構築した団体数	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標	当初見込み 活動実績 当初見込み 活動実績 当初見込み	単位 委員会数 単位 団体・企業数 団体・企業数 団体・企業数 単位	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - - 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 活動見込	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 E活動見込
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116	活動実績(アウトプット) 活動指標及び 活動力である。 活動指標及び にアウトプット) 活動指標及び 活動指標及び 活動指標及び 活動指標及び	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者がることを目的として、本事がた団体・企業の数(令和2年度要求予定。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠	当初見込み活動実績当初見込み	単位 委員会数 単位 団体・企業数 単位 団体・企業数 団体・企業数	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - -	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116	活動実績 (アウトプット) 活動指標を (アウトプット) 活動指実プット が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者にあることを目的として、本事的を対象である。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠	当初見込み活動実績当初見込み	単位 委 母<	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - - 30年度 2.5 24.6/10	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 E活動見込 - 2 E活動見込 2.4
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116	活動とプット) 活動 無標 (アウトプット) お動動 大学 が ない ない はい	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者にあることを目的として、本事的を対象である。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 度は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠	当初見込み活動実績当初見込み活動実績が見込みが見込みが見込みがあります。	単位 委 単位 委 単位 型 団 団 団 団 団 団 田 田 田 日 田 田 日 日 日	平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - - 30年度 2.5 24.6/10 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6 28.3/11	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 E活動見込 - 2
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116	活動実績 (アウトプット) 活動指標を (アウトプット) 活動指実プット が が が が が が が が が が が が が が が が が が が	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者にあることを目的として、本事的を対象である。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 食は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠 額/委員会数	当初見込み活動実績当初見込み活動実績が見込みを持ちます。 対し は 対し	単位 委 母<	平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 - - 30年度 2.5 24.6/10	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 E活動見込 - 2 E活動見込 2.4
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116 117 118 119	活動 (アウトプット) 活動活動 (アウト が 指 (アウト が 動活動 (アウト が 動活が が が が が が が が が が が が が が が が が が	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事的た団体・企業の数(令和2年度要求予定。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出 ①に係る執行	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠 額/委員会数 根拠	当初見込み活動実績当初見込み活動実績が見込みを持ちます。 対し は 対し	単 量 量 量 量 面 面 面 単 員 単 位 企 企 位 面 </td <td>平成29年度 - 平成29年度 平成29年度</td> <td>30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3 9.8/31</td> <td>令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6 28.3/11 令和元年度 0.1</td> <td>2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度</td> <td>活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込</td>	平成29年度 - 平成29年度 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3 9.8/31	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6 28.3/11 令和元年度 0.1	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116 117 118 119	活動トプロット (アウト) (アウト) (オース) (オ	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事的た団体・企業の数(令和2年度要求予定。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出 ①に係る執行	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に繋 業で情報提供・啓発を実施し 食は事業なし。令和3年度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠 額/委員会数	当初 見込み 活動 見	単 量 量 量 量 E </td <td>平成29年度 - 平成29年度 - 平成29年度</td> <td>30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3</td> <td>令和元年度1112令和元年度6046令和元年度222令和元年度0.18/60令和元年度</td> <td>2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度</td> <td>活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 2 話動見込 - 2 話動見込 2.4 29/12 話動見込</td>	平成29年度 - 平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3	令和元年度1112令和元年度6046令和元年度222令和元年度0.18/60令和元年度	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 2 話動見込 - 2 話動見込 2.4 29/12 話動見込
101 102 103 104 105 106 107 108 115 116 117 118 119	活動 (アウトプット) 活動活動 (アウト が 指 (アウト が 動活動 (アウト が 動活が が が が が が が が が が が が が が が が が が	①域内の障害者スポーツのるための実行委員会設置数活動 ②民間企業等による障害者による障害者にあることを目的として、本事的た団体・企業の数(令和2年度要求予定。) 活動 ③地域の障害者スポーツ用ルを構築した団体数 算出 ①に係る執行	振興を実施する体制を整え 指標 スポーツ団体への支援に整撃している。 で情報提供・啓発を実度は 指標 具資源を活用する事業モデ 根拠 額/委員会数 根拠 根拠	当初別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別別	単 量 量 量 量 面 面 面 単 員 単 位 企 企 位 面 </td <td>平成29年度</td> <td>30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3 9.8/31 30年度</td> <td>令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6 28.3/11 令和元年度 0.1</td> <td>2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度</td> <td>活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込</td>	平成29年度	30年度 10 10 30年度 31 10 30年度 30年度 2.5 24.6/10 30年度 0.3 9.8/31 30年度	令和元年度 11 12 令和元年度 60 46 令和元年度 2 2 令和元年度 2.6 28.3/11 令和元年度 0.1	2年度 活動見込 - 12 2年度 活動見込 - 2 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度 2年度	活動見込 - 12 3年度 活動見込 - 100 3年度 活動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込 - 2 話動見込

igsquare	АВ	C D	E F	G H I	J K L M N O P Q R S T U V	' W X Y Z AA	ABACAD	AEAFAGAH	AI AJ AK AL	AMANAGAP	AQARASAT	AUAVAW AX		
130			政策	11 スポー	ーツの振興									
			施策	11-2 スポ	『一ツを通じた活力があり絆の強い社会の	の実現								
131 132 133					定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度		
134					074° wata(84501)	実績値	%	20.8	-	25.3	-	-		
135				() 陣 音石	のスポーツ実施率(週1回以上)	目標値	%	-	-	-	-	40		
136 137					定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度 3 年度		
138				の暗宝者	のスポーツ実施率(週3回以上)	実績値	%	9.8	-	12.5	-	_		
139					のスパープ关心平(過0回以上)	目標値	%	-	-	-	-	20		
140 141			29 1		定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度 3 年度		
142		政	測定指標	③成人のスポ	スポーツ実施率(週1回以上)	実績値	%	51.5	55.1	53.6	-	-		
143		政策評価	אכן	©1927 (07	スパープ 天旭牛 (超1日以上)	目標値	%	-	-	-	-	65		
144 145	政策				定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度 3 年度		
146	評価、			金融よの	スポーツ実施率(週3回以上)	実績値	%	26	27.8	27	-	-		
147	新 経 済			<u>ښ</u> ر کې	スポープ关心平(週3回以工)	目標値	%	-	-	_	-	30		
148 149	財政				定量的指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標年度 3 年度		
150	政再生計画			⑤総 会刑	クラブへの障害者の参加率	実績値	%	35.2	38.3	38	-	-		
151	画との間			9 NO 11	グプク (0) 年日日 (0) 参加 年	目標値	%	-	-		-	50		
187	関 係			本事業の成果と上位施策・測定指標との関係										
188			参いでは、1000円では、	り課題等の は、障害者の 害者スポー と業等に対 ける。 マ人での購	Eにより、障害者スポーツの振興体制の引調査研究を実施することにより、障害者のスポーツ実施率の向上、成人のスポーツ団体の多くは体制が脆弱であり、十分する障害者スポーツ支援への理解の促動が容易でない障害者スポーツ用具(引みを構築することにより、過大な金銭的	fのスポーツ施設を 一ツ実施率の向上 たに活動できていた 進等を行い、障害 養足、車いす)につ	利用の実 、生涯ス ない状況(言者スポー いて、義	態把握や施設ポーツ社会のにあることから ーツ団体の体質 は装具士、車	と管理者等に 実現に寄与 、障害者ス 制の強化を いす技術者	-対する意識を することとなるポーツ団体の 図り、他団体・ 等との連携を	啓発を進めるる。 連携や体制器 中民間企業等 そ含め、地域の	ことができる。ひ 整備への支援、 との連携強化に O保有資源を有		
430		4	取組 事項	分野:										
431 432		新経済	(第 _K		KPI (第一階層)		単位	計画開始時	元年度	2年度	中間目標	目標最終年度		
433		財政	一 階,			成果実績	_	-	_	-	_	_		
434		政再生	層 ·	_		目標値	-	_	_	_	_	_		
435		=1				達成度	%	는 다 메사 c+	-	-	→ 88 □ + =	口抽目的左右		
456 457		計画改革工程表	(第 _K		KPI (第二階層)		単位	計画開始時 - 年度	元年度	2年度	中間目標	目標最終年度		
458		工 程	(第二階層			成果実績		-		_	_			
459		表	層・	_		目標値	_	-		-	-			
460		2				達成度	% 	- LONG OFFI	_	-	-	-		
481		1 9				本事業の成果と取	X組事項·	・KPIとの関係						
482		9	_											
483														

700	АВ	C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z AA AB AC AD AE AF AC AH AI AJ AK AL AM AN AC AP AC AR AS AT AU AV AW AX 事業所管部局による点検・改善									
701				項目	評価	評価に関する説明					
702	国	事業の	目的は国民や社会のニー	、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	0	スポーツ基本法の理念の1つとして障害者のスポーツの推進が掲げられている一方、障害者のスポーツ実施率は低い状況にもあることから、地域における障害者スポーツに取り組みやすい体制づくり等に取り組む必要がある。					
703	投入の必要	地方自	治体、民間等に委ねること	ができない事業なのか。	0	各地域において、スポーツ施策として障害者スポーツに取り 組むための方策や体制等が十分ではないことから、国が地 方公共団体に対して一定の支援を行いながら事業を推進し、 全国に普及する必要がある。					
704	性	政策目 事業か。		つ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高	١, ٥	スポーツ基本法の基本理念において、国が取り組む事項として、障害者スポーツの推進等が掲げられており、政策体系の中で優先度の高い事業である。					
705		競争性	が確保されているなど支出	先の選定は妥当か。	Δ	・公募(企画競争)により団体から提出された事業計画書を技術審査委員会において精査して決定している。 ・一般競争入札(総合評価落札方式)を実施の上、「価格」と 「企画力」により点数化し、合計点が最も高い者を採択者とした。					
706			-般競争契約、指名競争契 音応札又は一者応募となっ	約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、 たものはないか。	一有	・一部の事業において一者応札となった原因としては、特段の周知策を実施していなかったことが考えられる。応募対象となりうる一定の範囲の団体にメールにて一律に周知する必要がある。					
707		竞	竞争性のない随意契約とな	ったものはないか。	有	・一部の事業において、一般競争入札(総合評価落札方式) を実施したが、予定価格の制限に達した価格の入札が一者 もなく、その後再度入札を行ったが落札者が出なかったた め、また、仕様書で求める事業内容を確実に実施するには再 度入札公告をするための時間的猶予がないことから、随意契 約とした。					
708	事	受益者。	との負担関係は妥当である	か。	0	委託契約に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。					
709	業の効率性	単位当	たりコスト等の水準は妥当	か。	0	委託契約に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正 に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行って いる。					
710		資金の	流れの中間段階での支出し	よ合理的なものとなっているか。	0	本事業の目的を達成するため、事業の専門的な事項については、事業の実施に合理的であると認められる場合に再委託を認めている。受託先については、再委託先が実施する事業に積極的に関与することとしている。					
711		費目・使	を途が事業目的に即し真に	必要なものに限定されているか。	0	委託契約に当たっては、事業経費の費目・使途の内容を厳正に審査するなど、その必要性について適切にチェックを行っている。					
712		不用率	が大きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	Δ	必要とされている期間の公告期間を設け、公募(企画競争)を行ったが、当初の想定よりも公募数が少なく、採択先が少なかった。次年度(令和2年度)は、事業内容の見直しを含め検討したい。					
713		繰越額:	が大きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-	_					
714		その他	コスト削減や効率化に向け	た工夫は行われているか。	0	事業について中間の進捗状況を調査したり、現地視察したり し、コスト削減や効率化に向けた助言を行った。					
715		成果実	績は成果目標に見合ったも	のとなっているか。	0	事業の目標最終年度を第2期スポーツ基本計画が終了する 令和3年度に設定しており、概ね順調に推移している。					
716	業の		施に当たって他の手段・方 は低コストで実施できている	法等が考えられる場合、それと比較してより効果 か。	(的)	委託先である各地方自治体等の実情を踏まえ実施しているが、効果的、低コストで実施できるよう連携しながら進めている。					
717	有効性	活動実	績は見込みに見合ったも <i>の</i>	であるか。	0	概ね順調に推移している。					
718		整備され	<i>れた</i> 施設や成果物は十分に	ニ活用されているか。	0	モデル事例について、HP等で発信しているが、今後はさらに、関係者による情報共有の機会を設けることを検討中。					
719			る事業がある場合、他部局 の具体的な内容を各事業の	・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(D右に記載)	役						
720	関	所管府*	省名 事業番号	事業名	'						
721 722	連事業					- - -					
723 724											
725											

	ΑВ	CDE	F G H I J K L M N O	P Q R S T U V W X Y Z	AAABACADAE AF AGAH AI AJ AK AL A	MANJADAPJADJARJASJATJAUJAVJAW AX			
726	点検・お	点検結界	を実施できるよう努めている		うとともに、事業経費の費目・使途の厳正フ	な調査を行うことにより、低コストで事業			
727	善 改善の 大向性 大向性 大力向性 大力向性 大力向性 大力向性 大力の性 大力の能		善本事業の実施に当たって、申請内容、積算など効果的・効率的に執行されるよう精査するとともに、額の確定時においても、会計処 は □ 改善の を厳格に行うことにより、適正に事業経費が執行されるよう努めたい。						
728				外部有識	者の所見				
729	外部律	言識者によ	る点検対象外						
730				行政事業レビュー	推進チームの所見				
	- *	_事	ツ団体の体制の強化を図ったり	することにより、日本各地において	化、身近な場所でスポーツを実施できる5 障害者が健常者と同様にスポーツを楽し きの検証の観点から検証を行った。				
731	己 津				すい体制づくり等に取り組むために重要でのより一層の見直しを図るなど、契約の競	な事業と考えられる。しかしながら一者応 競争性、公平性、透明性を確保すべきで			
732				所見を踏まえた改善点/概	E算要求における反映状況				
733		等		成に向け、適正な事業内容となる。	「する地方公共団体や障害者スポーツ団(よう見直しを図るとともに、事業成果・課題	体や民間団体に対して広く事業の周知を 題を検証成果指標及び成果目標値の設定			
734				備					
	スポー		章害者スポーツ推進プロジェクト xt.go.jp/sports/b_menu/sports/	·) /mcatetop06/list/detail/1416557.h	ntm				
735				 関連する過去のレビ:	 ューシートの事業番号				
736 737		2年度 -	平成2	3年度 -	平成24年度 -	平成25年度 -			
738	平成2	.6年度 -	平成2	7年度 -	平成28年度 -	平成29年度 25			
739	平成3	0年度 新3	0-0016						
	平成3	1年度 文部	科学省 (0317)					

	A B C D E F		(L M N O P Q R S T U V 実績を記入。執行実績がない新規事業、			GAH AI AJAKALAMANA QAPAQARASIATA 予定やイメージを記入。	UAMAW AX
741		なお、金額は単	位未満四捨五入して記載していることか	ら、合計が一致しな	い場合がある。		
742)
743					一ツ庁 '百万円	職員旅費 : 0.6百万円	を含む
744					— — —		
745							
746						きる環境の整備を促進す ツ普及のための体制づく	
747 748			りやノウハウ開発等 分析を実施する。	等を支援するととも	に、スポーツ参	加における障壁の調査	
749				-		(4)	
750			(1)	7	(2)		
751			委託【随意契約(企画競争)】	委託【一般競	❤ 争契約(総合評	至価)】 委託【随意契約(企画競争)	1
752			、 都道府県、市町村	C. 株式会	<u></u> 社リベルタ	スコ E. 一般社団法人日本	璋
753			(全11団体)		ルティング	がい者サッカー連盟	
754			28. 3百万円	4.	7百万円	5. 1百万円	
755			_				
756 757	資金の流れ (資金の受け取	②地域に	受員会の開催 における障害者のスポーツ参加 関する実践研究の実施	①調査検討: ②障害者の に関する調査	スポーツ参加仮	足進 ①障害者団体の連携及び体制 整備への支援事業	制
	り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万円)		再委		(3)	(5)	J
758		再	委託【随意契約(公募)】	委託【随道	── 意契約(その他)】 委託【随意契約(企画競争)]
759 760			B. 民間団体 (全31団体) 19. 1百万円		、学法人筑》 学 8百万円	皮大 F. 株式会社学研プラ 8百万円	ス
761 762			スポーツ体験会・教室・フォー D開催、情報発信・障害者理 等	プログラム検	ポーツ指導者養 討会議の開催 ポーツ指導者養	リアンゲート調査 ②全国展開のためのHP作品	
			(6)	`	(7)	再委	
- 1		委	託【随意契約(企画競争)】	委託【随意	契約(企画競争	·)]	
763		Н.	公益社団法人日本義 肢装具士協会 1.6百万円	I. 特定非常 D-S	営利活動法 HiPS32 6百万円		z
764		研修	害者スポーツ用具に関する プログラムの作成 害者スポーツ用具に関する	①障害者スポー のシステム構動 ②搬送BOX作		ル ①アンケート調査 ②ヒアリング	
780			 A.札幌市		B.一般	 :社団法人HOKKAIDO ADAPTIVE S	PORTS
781		費 目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
782		会議費	会議費		諸謝金	事業イベント講師等謝金	(日7311)
783		再委託費	障害者スポーツプログラムの提供	3	人件費	スタッフ人件費	
784					旅費	イベント等旅費	
785					一般管理費	一般管理費	
786					その他	通信運搬費、保険料、印刷製本費、借損料	
792		計		3.1	計		

П	ABCDEF			PQRSTUVWX		ACADAEAFAC				AU AV AW AX
793			洗株式会社リー	ベルタスコンサルティン			D.国立		、筑波大学	金 額
794		費目		使 途 ————————————————————————————————————	金額(百万円)	費目		使 途		(百万円)
795		人件費	スタッフ人件			諸謝金	実行委員会・	講師等		0.8
796		雑役務費	webアンケー	<u> </u>		人件費	職員人件費			0.5
797		印刷製本費				旅費	実行委員会・講師等		0.5	
798	費目・使途 (「資金の流れ」に	諸謝金		識者委員会		消耗品費	事務用品、障害者スポーツ用具等 印刷製本費、通信運搬費、雑役務費、一般		0.3	
	おいてブロックごとに最大の金額	その他	旅費、消費稅	说相当額、一般管理費 ————————————————————————————————————	0.4	その他	管理費	西 旧建恢复、	桩仅伤复、一放	0.7
805	が支出されている	計			4.7	計				2.8
806	者について記載する。費目と使途	E.—	·般社団法人	日本障がい者サッカー			F. 株	式会社学	研プラス	A ##
807	の双方で実情が 分かるように記	費目		使 途	金額 (百万円)	費目		使 途		金 額 (百万円)
808	載)	旅費	イベント開催	等 ————————————————————————————————————	2.4	再委託費	アンケート調査	查等		3.1
809		雑役務費	手話通訳、振	表 込手数料等	1.8	人件費	スタッフ人件書			3.1
810		一般管理費	一般管理費		0.5	雑役務費	webページ作り	戓等		0.7
811		その他	印刷製本費、	借損料、会議費	0.4	諸謝金	webサイト等の)監修		0.4
812						その他	消費税相当額	頁、一般管理費	Ī	0.7
818		計			5.1	計				8
819			G.株式	会社ユーミックス		Н	.公益社団	法人日本	義肢装具士協	
820		費目		使 途	金 額 (百万円)	費目		使 途		金 額 (百万円)
821		人件費	スタッフ人件	費		旅費	研修会講師等	F		0.7
822						諸謝金	研修会講師等			0.4
823						印刷製本費	テキスト印刷	———— 等		0.2
824						借損料	会場借用等		0.1	
825						その他	会議費、通信運搬費、雜役務費、一般管理費		0.2	
831		計				計	, and the second		1.6	
832			闌についてさらに	てさらに記載が必要な場合はチェック		 2】に記載		チェック 🗸		
833								•		
835	支出先上位1	0者リスト								
836	A.									
830										一者応募又は
	支 出	先	法人番号	業務概要	支出額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率		植意契約となった び改善策
837				域内のスポーツ・障害福祉					(支出額10)億円以上)
				関係者から構成される実行		D+ + + + 1 (1				
	1 札幌市	ę	0000020011002	委員会を開催し、地域における障害者のスポーツ参加	3.1	随意契約 (企画競争)	12	100%	_	
838				促進に関する実践研究を実施						
333				域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行						
	2 徳島県		1000020360007	委員会を開催し、地域にお	3.1	随意契約	12	100%	_	
				ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実	0.1	(企画競争)		13370		
839				施域内のスポーツ・障害福祉						
				関係者から構成される実行		η\± ±π 4.L				
	3 長野県	1	000020200000	委員会を開催し、地域における障害者のスポーツ参加	3.1	随意契約 (企画競争)	12	100%	_	
840				促進に関する実践研究を実 施						
3,0				域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行						
	4 滋賀県		7000020250007	委員会を開催し、地域にお	3	随意契約	12	100%	_	
				ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実		(企画競争)				
841				域内のスポーツ・障害福祉						
	_ T m7 +		0000000000000000	関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域にお	_	随意契約	10	1000		
	5 玉野市	5	5000020332046	ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実	3	(企画競争)	12	100%	_	
842				施						

	ΑВ	CDEFGHI	J K L M N O	P Q R S T U V W X 域内のスポーツ・障害福祉	Y Z AAAB	ACADAEAFAG	AH AI AJAK	ALAMANAO	APAQARASIATIAUAVAW AX
843	6	和歌山市	6000020302015	関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域における障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実施 域内のスポーツ・障害福祉	2.7	随意契約 (企画競争)	12	100%	-
844	7	神奈川県	1000020140007	域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域における障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実施	2.6	随意契約 (企画競争)	12	100%	-
845	8	高知県	5000020390003	域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域にお ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実 施	2.5	随意契約 (企画競争)	12	100%	-
	9	川崎市	7000020141305	域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域にお ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実	2.3	随意契約 (企画競争)	12	100%	_
846	10	石川県	2000020170003	施 域内のスポーツ・障害福祉 関係者から構成される実行 委員会を開催し、地域にお ける障害者のスポーツ参加 促進に関する実践研究を実 施	1.6	随意契約 (企画競争)	12	100%	-
868	_			100					
869 870	В	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
871	1	一般社団法人 HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS	7430005013609	障害者スポーツプログラム の提供	3.1	随意契約 (公募)	-	100%	-
872	2	玉野スポーツネット ワークJV	-	障害者スポーツプログラム の提供	2.4	随意契約 (公募)	-	100%	_
873	3	社会福祉法人神奈 川県総合リハビリ テーション事業団	1021005003687	障害者スポーツプログラム の提供	2.4	随意契約 (公募)	-	100%	-
874	4	石川県障害者スポー ツ協会	-	障害者スポーツ体験教室 の開催、指導者の派遣	1.3	随意契約 (公募)	-	100%	-
875	5	社会福祉法人徳島 県社会福祉事業団	3480005000465	障害者スポーツ教室や大 会の開催	0.8	随意契約 (公募)	-	100%	-
876	6	一般財団法人徳島 県スポーツ振興財団	5480005003359	障害者スポーツ教室や大 会の開催	0.8	随意契約 (公募)	-	100%	-
877	7	社会福祉法人高知 県社会福祉協議会	8490005000336	障害者スポーツプログラム の提供	0.7	随意契約 (公募)	_	100%	-
878	8	NPO法人総合クラブ とさ	5490005003622	障害者スポーツプログラム の提供	0.7	随意契約 (公募)	_	100%	-
879	9	岡田企画株式会社	3480001000378	障害者スポーツプログラム の提供	0.7	随意契約 (公募)	-	100%	_
880	10	川崎市総合型スポー ツクラブネットワーク	-	スポーツを通じた啓発プロ グラムやイベントの実施	0.6	随意契約 (公募)	-	100%	_
901	С								
903		支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
904	1	株式会社リベルタス コンサルティング	4010401058533	各種調査業務	4.7	一般競争契約 (総合評価)	3	94.7%	-
934 935	D								
936		支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
937	1	国立大学法人筑波 大学	5050005005266	障害者スポーツ指導者養成テキストの作成と検証	2.8	随意契約 (その他)	-	100%	
967									

	A B C D E F	G H I J K L M N	O P Q R S T U V W X	Y Z AAAB	ACADAEAFAG	AH AI AJAK	ALAMANAO	APAQARASIATIAUAVIAW AX
968	E							
969	支 出		業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
970	一般社団法人 1 障がい者サッ 盟		障害者団体の連携及び体 制整備への支援	5.1	随意契約 (企画競争)	2	100%	
1000 1001	F							
1002	支 出	先 法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1003	1 株式会社学研	Fプラス 2010701022777	アンケート調査及び、障がい者支援企業を増やすためのHP作成	8	随意契約 (企画競争)	3	100%	
1033								
1034	G							
1035	支 出	先 法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1036	株式会社ユー ス	9013301022050	アンケ―ト調査	3.1	随意契約 (その他)	-	100%	
1066 1067	н	-						
1068	支 出	先 法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1069	公益社団法人 義肢装具士協		障害者スポーツ用具に関する研修等	1.6	随意契約 (企画競争)	2	100%	
1099			てさらに記載が必要な場合は	チェックの上【			チェック 🗸	
1100							1	
1101	国庫債務負担	庁為等による契約先上	位10者リスト					
1102	ブロック 契 糸	为 先 法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1103	1 -	-	-	_		_	_	-

	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度年度
成果目標及び 成果実績			成果実績					十汉	一
(アウトカム)			目標値						
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)			達成度	%					
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度年度
成果目標及び 成果実績			成果実績					十尺	十尺
(アウトカム)			目標値						
根拠として用いた			達成度	<u>%</u>					
統計・データ名(出典)								中間目標	目標最終年度
成果目標及び	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	年度	年度
成果実績(アウトカム)			成果実績						
()) ()			目標値 達成度	%					
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)			~~~~						
	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度 年度
成果目標及び 成果実績			成果実績					112	
(アウトカム)			目標値						
根拠として用いた			達成度	%					
統計・データ名(出典)								中間目標	目標最終年度
成果目標及び	定量的な成果目標	成果指標 		単位 	平成29年度	30年度	令和元年度	年度	年度
成果実績(アウトカム)			成果実績目標値						
			達成度	%					
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									
	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度 年度
成果目標及び 成果実績			成果実績					一	一
(アウトカム)			目標値						
根拠として用いた			達成度	%					
統計・データ名 (出典)									
成果目標及び	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度 年度
成来日保及び 成果実績 (アウトカム)			成果実績						
()) ()			目標値 達成度	%					
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)			~~~~						
(mye)	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度年度
成果目標及び 成果実績			成果実績					干及	一一一一
(アウトカム)			目標値						
根拠として用いた統計・データ名			達成度	%					
(出典)	定量的な成果目標	成果指標		 単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標	目標最終年度
成果目標及び 成果実績	之至175/00不口际	/从八I口/示	成果実績	—— III	17750千尺	一一	ブログース	年度	年度
(アウトカム) (アウトカム)			目標値						
In the Land			達成度	%					
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)									
	定量的な成果目標	成果指標		単位	平成29年度	30年度	令和元年度	中間目標年度	目標最終年度 年度
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			成果実績						
(アフトカム)			目標値 達成度	<u>%</u>					
根拠として用いた統計・データ名			上以及	/0	<u> </u>		1		<u>I</u>
代出典)									

15

費目・使途 (「資金の流か」に 資金の流かった。 とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使が 分かるように記載)	1.1	寺定非営利活動法人D−SHiPS32			J.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	雑役務費	システム構築等	4.1			
	一般管理費	一般管理費	0.3			
	代費	研修会等	0.2			
	計		4.6	計		0

別紙3

一者応札・一者応募又は 支 出 額(百万円) 入札者数 (応募者数) 競争性のない随意契約となった 支 出 先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 障害者会スポーツ用具レン タルシステムの構築 随意契約 NPO法人D-2 6011205001999 4.6 100% SHiPS32 (企画競争)

令和2年度実施施策に係る事前分析表

(文R2-11-2)

											(又RZ-11-2)
施策名	スポーツを追	通じた活力がる	あり絆の強いネ	社会の実現		部局名	スポーツ庁国際	深課	作成責任者	新井	 知彦
	社会の課題解 活性化,国際			ーチが有効で	あることを踏る	まえ,スポー	ツを通じた共生	社会等の実現、経	経済・地域の	政策評価 実施予定時期	令和5年度 以降に実施
施策の予算額 (千円		(執行 1,85	度予算額 〒額) 3,775 0,970)		2年度 予算額 2,461	施策に関係する内閣の 重要施策(主なもの)		第2期スポーツ基本計画第3章2 など			
		ツの振興等、ス	スポーツを通じ ーツを通じた共			じた女性の活	目標設定の 考え方・根拠			F 3 月文部科学大日 実現」を踏まえ設定	互決定)第3章2(1) 至。
治气学长神	基準値			実績値			目標値	測定指標の選	選定理由及び目標	値(水準・目標年月	度) の設定の根拠
測定指標	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【測定指標及び目	無荷の乳ウ牡 + m 【		
	【成人】 19.2%	19. 2%	_	20. 8%	_	25. 3%	40%	・第2期スポーツ 施率を40%程度(されていることか 【成人】 分母:事業の調査	基本計画において 吉年層(7~19点 ら、本目標値を記 研究における、原	て、「障害者の週 1 気) は50%程度)とす 设定した。 対人の有効回答数	回以上のスポーツ実 ることを目指す」と ツレクリエーションを
①障害者のスポー ツ実施率(週1回 以上)	【若年層 (7~19 歳)】 31.5%	31. 5%	1	29. 6%	1	30. 4%	50%	週1回以上行った」 上」を含む) 【若年層】 分母:事業の調査 分子:上記調査で	と回答した成人 研究における、7 、「過去1年間に	の数(「週に3日じ ~19歳の有効回答 スポーツ・スポー	人上、週に1~2日以 数 ツレクリエーションを
	年度ごとの 目標値	I		I	I	ı		▼週1回以上行った」と回答した7〜19減 上」を含む) 【出典】令和元年度「障害者スポー) ツ参加促進に関する調査研究)」			
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選	選定理由及び目標	値(水準・目標年)	変)の設定の根拠
例だ1日伝	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【測定指標及び目			
②障害者のスポー ツ実施率(週3回 以上)	9. 3%	9. 3%	_	9.8%	_	12. 5%	20%	施率を20%程度とす 定した。 ・分母:事業の調 分子:上記調査	することを目指す 査研究における、 で、「過去1年間	」とされているこ 成人の有効回答数 にスポーツ・スポ	B 回以上のスポーツ実 とから、本目標値を設 女 ーツレクリエーション
N-L)	年度ごとの 目標値		_	_	_	_		を週3日以上行った 【出典】令和元年 ツ参加促進に関す	度「障害者スポー	人の数 -ツ推進プロジェク	7ト(障害者のスポー

測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠			
側足指標	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【测学长掘五~2口襦盆~3元学相柳】			
③成人のスポーツ	【全体】 42.5%	40.4%	42. 5%	51. 5%	55. 1%	53. 6%		【測定指標及び目標値の設定根拠】 ・第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。			
実施率(週1回以上)	年度ごとの 目標値					_	65%	・分母:事業の調査研究における、成人の有効回答数分子:上記調査で、「過去1年間にスポーツ・スポーツレクリエーションを週1日以上行った」と回答した成人の数 【出典】「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」			
測定指標	基準値							測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠			
例是相保	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度				
④成人のスポーツ 実施率(週3回以	【全体】 19.7%	19. 6%	19. 7%	26. 0%	27. 8%	27.0%	30%	【測定指標及び目標値の設定根拠】 ・第2期スポーツ基本計画において、「成人のスポーツ実施率を週3回以上 が30%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 ・分母:事業の調査研究における、成人の有効回答数			
夫加平(週3 <u>日</u> 以上)	年度ごとの 目標値		_			_		分子:上記調査で、「過去1年間にスポーツ・スポーツレクリエーションを週3日以上行った」と回答した成人の数(「週5日以上」を含む) 【出典】「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」			
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠			
(月)(二)日/示	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【测点长振见仪口标体心乳点相相】			
③成人女性のス ポーツ実施率(週1 回以上)	41.0%	39. 4%	41. 0%	49. 9%	53. 0%	51.0%	65%	【測定指標及び目標値の設定根拠】 ・第2期スポーツ基本計画において、「成人(女性を含む)のスポーツ実施率を週1回以上が65%程度となることを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 ・分母:事業の調査研究における、成人女性の有効回答数分子:上記調査で、「過去1年間にスポーツ・スポーツレクリエーション			
	年度ごとの 目標値	1	1	1	1	_		を週1日以上行った」と回答した成人女性の数 【出典】「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」			
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠			
限1八二1日1示	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度				
⑥成人女性のス ポーツ実施率(週3	18. 4%	19. 8%	18.4%	25. 1%	26. 7%	25. 9%	30%	【測定指標及び目標値の設定根拠】 ・第2期スポーツ基本計画において、「成人(女性を含む)のスポーツ実 施率を週3回以上が30%程度となることを目指す」とされていることから、 本目標値を設定した。 ・分母:事業の調査研究における、成人女性の有効回答数			
の以上)	年度ごとの 目標値	_	_	_	_	_	30/0	分子:上記調査で、「過去1年間にスポーツ・スポーツレクリエーションを週3日以上行った」と回答した成人女性の数(「週5日以上」を含む) 【出典】「令和元年度 スポーツの実施状況等に関する世論調査」			

達成手段 (開始年度)	令和元年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和2年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考			
障害者スポーツ推進プロジェクト (平成30年度)	62. 4 (55. 7)	87. 5	1~4	0318	_			
Special プロジェクト2020 (平成29年度)	39. 5 (22)	41. 4	1~4	0309	_			
日本障がい者スポーツ協会補助 (平成26年度)	288. 5 (288. 5)	352. 4	1)~4)	0310	_			
全国障害者スポーツ大会開催事業 (地方スポーツ振興費補助) (平成26年度)	81 (81)	81	1~4	0311	_			
※11-1より再掲 Sport in Life推進 プロジェクト (令和2年度)【再掲】	_	255. 7	56	新02-0021				
昨年度事前分析表からの変更点	則定指標⑤⑥の達成手段として、Sport in Life推進プロジェクトを新たに登録。							

達成目標2			或の活性化を図 ⁄・プログラム				目標設定の 考え方・根拠	第2期スポーツ基本計画(平成29年3月文部科学大臣決定)第3章2 (2) 「スポーツを通じた経済・地域の活性化」を踏まえ設定。
油亭长埔	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
測定指標	H24年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R7年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】
①スポーツ市場規	約5.5	約5.5	_	約8.4 ※ スポーツ GDP基準	_	_	15	成長戦略において「スポーツ市場規模を2020年までに10兆円、2025年まで に15兆円に拡大することを目指す。」とされていることから、本目標値を 設定した。 【出典】成長戦略フォローアップ(令和元年6月21日閣議決定) 【APにおいて、「スポーツ市場規模 ※2012年:5.5兆円→2020年:10兆
模(兆円)	年度ごとの 目標値	1	ı	_	l	ı		円、2025年:15兆円」とされている。】 【実績値の出展】:「わが国スポーツ産業の経済規模推計~日本版スポーツサテライトアカウント2019~2017年推計」(株式会社日本経済研究所) (2020年3月)
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
例701日/示	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	
②地域スポーツコ ミッションの設置	56	38	56	83	99	118	170	【測定指標及び目標値の設定根拠】 ・第2期スポーツ基本計画において、「地域スポーツコミッションの設置 数を170に拡大することを目指す」とされていることから、本目標値を設定 した。 【出典】第2期スポーツ基本計画(平成29年3月24日策定)、スポーツ庁調
 数	年度ごとの 目標値		1					【APにおいて、「地域スポーツコミッション設置数 2016年度:56→2021 年度:170」とされている。】
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
侧 化 相 保	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】
③スポーツ目的の 訪日外国人旅行者 数(万人)	138	138	150	187	195	229	250	・第2期スポーツ基本計画において、「スポーツ目的の訪日外国人旅行者数を250万人程度に拡大することを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【出典】第2期スポーツ基本計画(平成29年3月24日策定)、訪日外国人消費動向調査、日本政府観光局公表の訪日外国人旅行者数
	年度ごとの 目標値		_	_		_		【APにおいて、「スポーツ目的の訪日外国人旅行者数 2015年度:約138万人→2021年度:250万人」とされている。】

測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
例足相棕	H27年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】
④スポーツツーリズム関連消費額 (億円)	2, 204	2, 204	2, 542	2, 702	2, 892	3, 584	3, 800	・第2期スポーツ基本計画において、「スポーツツーリズム関連消費額を3,800億円程度に拡大することを目指す」とされていることから、本目標値を設定した。 【出典】第2期スポーツ基本計画(平成29年3月24日策定)、旅行・観光消費動向調査
(宏 1)	年度ごとの 目標値		1	_				【APにおいて、「スポーツツーリズム関連消費額 2015年度:約2,204億円 →2021年度:3,800億円」とされている。】
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠
例足相宗	H29年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R7年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】
⑤多様な世代が集 う交流拠点のスタ ジアム・アリーナ の個数			_			_	20	成長戦略において「全国のスタジアム・アリーナについて、多様な世代が 集う交流拠点として、2017年から2025年までに20拠点を実現する」とされ ていることから、本目標を設定した。 対象となるスタジアム・アリーナを定めた選定要綱に基づき、対象となる スタジアム・アリーナの選定を年度内に開始する。 【出展】成長戦略フォローアップ(令和2年7月17日閣議決定) 【APにおいて、「地域交流拠点としてのスタジアム・アリーナ
	年度ごとの 目標値	_	_	_	_	_		設置数 ※2017年から2025年までに20拠点 ※スタジアム・アリーナ改革 により、民間活力の導入を促し、収益性の向上を図る。」とされてい る。】

達成手段 (開始年度)	令和元年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和2年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考
スポーツ産業の成長促進事業 (平成29年度)	203. 6 (197. 2)	238. 5	① ⑤	0312	スポーツの成長産業化を図るため、地域交流拠点としてのスタジアム・アリーナの実現やICTによるスポーツ指導者や施設等の活用、スポーツ団体の経営力強化及びIoTやAI活用等による新たなスポーツビジネスの創出を推進する。 【APにおいて、「スポーツ市場規模 ※2012年:5.5兆円→2020年:10兆円、2025年:15兆円」とされている。】
スポーツツーリズム・ムーブメント創出事業 (平成29年度)	25. 7 (24. 9)	25. 7	1234	0313	_
「スポーツ資源」を活用したインバウンド拡大の環 境整備 (令和2年度)	_	160	1234	新2-0024	_
スポーツによる地域活性化推進事業 (スポーツによるまちづくり・地域活性化活動支援事業) (再掲) (平成27年度)	_	_	1234	_	_
スタジアム・アリーナ推進官民連携協議会 (平成28年度)	_	_	D(5)	_	スタジアム・アリーナ改革の理念を体現する全国のスタジアム・アリーナについて、数値目標である20拠点の達成に向けた選定基準の策定を官民共同で議論。
スタジアム・アリーナ改革ガイドブック (平成29年度)			① ⑤	_	スタジアム・アリーナ改革の全体の方向性を提示したスタジアム・アリーナ改革指針及び民間資金・ノウハウ活用のポイントを整理したスタジアム・アリーナ整備に係る資金調達手法・民間資金活用プロセスガイド並びに国内外のスタジアム・アリーナ先進事例及びスタジアム・アリーナにおける顧客経験価値向上に資する技術事例等をとりまとめて提示。 【APにおいて、「官民連携のポイント等をまとめた『スタジアム・アリーナ改革ガイドブック』、基本構想・基本計画段階における望ましい検討手順を示した『スタジアム・アリーナ運営・管理計画ガイドライン』の普及、先進事例の形成」が挙げられている。】
昨年度事前分析表からの変更点			•		

		ガシーとして糺	き・ルール作り 迷承することで.				目標設定の 考え方・根拠	第2期スポーツ基本計画(平成29年3月文部科学大臣決定)第3章2 (3) 「スポーツを通じた国際社会の調和ある発展への貢献」を踏まえ設 定。						
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠						
例足指係	H28年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度							
①国際競技団体等	26	22	26	29	30	35	35	【測定指標及び目標値の設定根拠】 第2期スポーツ基本計画において、国際競技連盟等の役員数を、現状の26 名から令和3年度までに35名を目指すことが数値目標とされているため。						
の日本人役員数	年度ごとの 目標値	_	_	_	_	_	39	【出典】スポーツ庁調べ						
測定指標	基準値			<u> </u>										
		H28年度	2026年アジア競	26年アジア競技大会の招致実現										
	実績	H29年度	2023年FIBAバス	23年FIBAバスケットボールワールドカップ招致実現										
		H30年度	第4回IAAF世界	リレー招致実	現									
②国際競技大会		R1年度	2020年FIGパル	クール世界選	手権大会、世	界パラ陸上競	技選手権大会							
の招致	目標	R3年度	平成29年度から	5令和3年度ま	よでに国際競技	支大会を5大会	会招致実現							
		目標年度)の		ソ基本計画にお 大会や国際会議 る。」とされて	さいて、「スポ 義を開催するこ			レールづくりや国際協力に積極的に参画し国内の取組に反映するこ オを育成することを通じ,我が国がリーダーシップを発揮して国際						
測定指標	基準値			実績値			目標値	測定指標の選定理由及び目標値(水準・目標年度)の設定の根拠						
例是1日伝	_	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R3年度	【測定指標及び目標値の設定根拠】						
③Sport for Tomorrowプログラ ム事業実施による	_	187か国・地 域 1,096,000人	193か国・地 域 3, 483, 772人	域	域	204か国・地 域 12,065,656 人	100か国・地域	2013年9月、ブエノスアイレスでのIOC総会における、総理による2020年東京大会の招致スピーチ。 【出典】独立行政法人日本スポーツ振興センター報道発表 注:スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアム会員団体がスポーツ						
裨益者数	年度ごとの 目標値	_	_	_	_	_	, , , .,	分野での事業を実施することにより直接的・間接的に日本からスポーツの 価値を届けた人の数 (日本人を除く)						

達成手段 (開始年度)	令和元年度予算額 (執行額) 【百万円】	令和2年度 当初予算額 【百万円】	関連する 指標	行政事業レビュー 番号	備考
スポーツ・フォー・トゥモロー等推進プログ ラム (平成27年度)	1, 171. 4 (1, 037. 7)	1, 035. 2	3	0315	_
スポーツ国際展開基盤形成事業 (国際情報戦略強化事業より改称:平成27年度)	109 (88. 2)	146. 7	12	0314	_
2020年東京大会関係者を対象とした風しん・ 麻しんに関する特別対策事業 (令和元年度)	0 (-)	_	1~3	0319	_
平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラ リンピック競技大会特別措置法の改正	_	_	2	—	_
平成三十一年ラグビーワールドカップ大会特 別措置法の改正		_	2	_	_
昨年度事前分析表からの変更点					